八女市立長峰小学校　学校だより

# R7 峰の子 ガッツ

令和7年7月17日（木）
八女市立長峰小学校
文責：校長　中村　修介

## 明後日から夏休みが始まります。「命を守る」ことも意識して！

６月３０日（月）に防犯教室を行いました。最初に不審者が校内に入ってきたことを想定して、避難の仕方、対応の仕方などを学びました。八女警察署生活安全課の方から基本的な不審者対応の方法である「いかのおすし」について教えていただきました。子どもたちは「自分の命は自分で守る」ということの大切さが理解できたようでした。

明後日から夏休みが始まります。楽しく過ごしてもらいたいと思いますが、安全には十分気をつけて過ごさせたいものです。今年も全国各地で水の事故が多く起こっています。水の事故をはじめ、交通事故や事件にまきこまれることがないよう、学校で日常的に指導を行っています。各ご家庭におかれましても、子どもたちに指導や声かけをできるだけ頻繁に行っていただき、危険に備えていただきたいと思います。

**（※　裏面に水難事故防止のためのお願いを載せていますので、お読みください。）**

また、夏休み期間中及び夏休み明けは、子どもたちの**不安や心の悩みが大きくなる時期**だと言われています。子どもたちの心の面にも目を向けていただき、いつも以上に子どもたちの様子をしっかりと見守っていただきますようお願いしたいと思います。

**※　高学年の子どもたちには、２４時間対応の心の相談電話「子どもホットライン２４」や二次元コードを利用して悩みを相談できる情報が記載された「ひとりにしないよ（リーフレット）」を配布し、担任から悩み事があるときの相談の仕方について説明しています。保護者の皆様には、リーバーで「主な相談窓口一覧」をお送りしていますので、そちらをご参照ください。**

## 集団宿泊体験学習、「ガッツ米の田植え」を行った５年生

７月３日･４日の二日間、５年生の子どもたちは「福岡県少年自然の家『玄海の家』」で集団宿泊体験学習を行いました。連日気温が高くなっており心配もありましたが、計画通りの活動をすることができました。二日目はきれいな海で海水浴もできて普段は味わえない大自然を満喫しました。５年生の保護者の皆様、送迎やご準備、ありがとうございました。

また、７月９日（水）には毎年恒例の「ガッツ米」の田植えを行いました。いつもお世話になっている地域学校協働活動推進コーディネーターの樋口さんに田植えの仕方を丁寧に教えていただきました。また、今年も八女農業高校の生徒さんと一緒に活動し、ふれあうことができました。これからも米づくりの魅力や苦労、食物を育てる喜びを味わってほしいと思います。このような体験を通して、高学年として少しずつ逞しくなっている５年生です。

## 全学年、音読をがんばっています。

６月２６日（水）に４年生の子ども達が全校集会で音読発表を行いました。５月には６年生が発表をしています。両学年とも、大きな声で気持ちをこめてみんなで声を合わせながら素晴らしい音読発表をすることができました。このように、今年度は音読に力を入れ、全校朝会で全学年音読発表をするようにしています。朝の活動では各学級で音読に取り組み、学年に応じた音読が上手にできるように練習しています。全校朝会での音読発表は、その成果を発揮する場です。これから発表する学年もきっと日頃の練習の成果を発揮して素晴らしい発表をしてくれることだと思います。

### 【個人懇談のお礼】

7月7日（月）～7月10日（木）に個人懇談を実施しました。今年度も全児童の保護者の皆様を対象に行いました。大変お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。担任から日頃の学校での様子やお子様のよいところ、これからの課題などを説明させていただきました。個人懇談のとき以外でも、お子様のことでご相談されたいときは、学校にご連絡ください。

### 【８・９月の主な行事】

| | | |
|---|---|---|
| ８月 | ６日（水） | 出校日　　１１:００下校 |
| ８月 | 25日（月） | 学校再開 |
| ９月 | １日（月） | 避難訓練 |
| ９月 | ９日（火） | 代表委員会 |
| ９月 | 12日（金） | お茶のいれ方教室（3年） |
| ９月 | 26日（金）･27日（土） | 修学旅行（6年生） |

★ 裏面もご覧ください。

令和７年７月１７日

保護者の皆様へ

# 水難事故防止のためのお願い

八女市立長峰小学校
校長　中村　修介

　表面にも書いていますが、近年、川や海などで多くの水難事故が起こり、かけがえのない命を落としてしまう方が数多くいます。子どもの被害も少なくなく、子どもの水難事故の報道を聞くたびにとても痛ましい気持ちになります。
　本校におきましては、水難事故に遭わないように、川や用水路、堤などに子どもだけで遊びに行かないように何度も指導しています。また、川などの危険性などについて動画をみせたり、考えさせたりして理解させるようにしています。
　それでも、まだ経験の少ない子どもたちですので、頭ではわかっていても、気が緩んで「友達といっしょだから大丈夫だろう。」「こんな浅い川ならおぼれるはずがない。」と都合のいいように判断して決まりを守らない可能性もあります。
　そこで、夏休みを前に、保護者の皆様からも子ども達に川などの危険性などについてしっかりお話をして約束事を決めていただくとともに、それを守るようにさせていただきたいと思います。
　また、夏休み期間中は、ご家族で野外活動をされたり、海やプールなどに行ったりすることもあると思います。その際は、くれぐれも子どもたちから目を離されないようにお願いします。
　よろしくお願いいたします。